

**第6次多賀町総合計画策定に関する  
「新しいまちづくりに向けた事業所アンケート」  
結果報告**

**令和2(2020)年 1 月**



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査概要</b> .....	<b>1</b>
<b>II</b>	<b>集計結果</b> .....	<b>3</b>
問 1	事業所形態 .....	3
問 2	立地場所 .....	4
問 3	事業開始年 .....	5
問 4	資本金 .....	5
問 5	従業員（正規・非正規） .....	6
問 6	本社機能の有無 .....	6
問 7	町内事業所の機能 .....	7
問 8	土地・建物の状況 .....	7
問 9	多賀町を選択した理由 .....	8
問 10	事業地としての多賀町の評価 .....	9
問 11	代表者の年齢 .....	10
問 12	後継者の有無 .....	10
問 13	後継者がいない理由 .....	11
問 14	事業展開の方向 .....	11
問 15	移転・用地拡大の予定 .....	12
問 16	建物の建て替え・更新の予定 .....	13
問 17	建て替え・更新の時期 .....	13
問 18	従業員（町内・町外） .....	13
問 19	多賀町への印象 .....	14
問 20	従業者の居住地選択理由 .....	15
問 21	多賀町への期待 .....	16
問 22	まちづくりへの関心 .....	17
問 23	連携や産業振興のアイデア .....	18
	自由意見まとめ .....	19
	<b>アンケート調査票</b> .....	<b>21</b>



# I 調査概要

## (1) 調査目的

第6次多賀町総合計画（仮称）及び新しい多賀町都市計画マスタープランの策定にあたり、就業の確保や産業活動を通じてまちに活力をもたらし、また、住民や行政と一体となってまちづくりを担うパートナーとしての役割が期待される町内事業所のまちに対する評価や意見・提案を把握し、総合計画の策定のための基礎資料とする。

## (2) 調査方法

調査名称	第6次多賀町総合計画策定に関する 「新しいまちづくりに向けた事業所アンケート」
調査地域	町全域
対象者	町内に立地する事業所
対象抽出方法	多賀町商工会会員
調査票配布数	事業所
調査方法	調査票の配布・回収は郵送により行った。 事業所名は任意による記名式とした。
調査期間	令和元年 11 月 5 日（火）～11 月 20 日（水）（締め切り日）

## (3) 調査内容

調査項目	狙い
事業所概要	業種や規模（従業者数、生産・販売量）、立地場所など、回答事業所の特性を把握する
まちの現状への評価	事業を行う、あるいは従業者が就業時間を過ごす場所として、まちをどう捉えているかを把握する
事業の継続意向	事業の継続意向や後継者の有無など、今後の事業継続に関する展望を把握する
まちづくり課題・期待について	従業者の確保や住民・行政との関わり、操業環境など、事業を行う上でのまちへの評価を把握する
今後のまちづくりについて	事業を行う、あるいは働くまちとして、まちの将来像や期待する産業支援施策を把握・分析する
自由意見、提案	まちづくりに関する自由な意見提案を受け、選択式等では得られない意識や課題を把握する

## (4) 配布・回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
204 件	67 件	32.8%

## (5) 分析にあたっての注意点

- ・集計・分析においては、実数とともに、特記しない限り有効回答数（N=67）を母数とした出現率（%）を算出しています。
- ・集計結果において、出現率の値は全て小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計値が100%にならない場合があります。
- ・「2つ以上を選択」「全て選択」等の複数回答設問については、出現率の合計が100%を超える場合があります。
- ・また、指定選択数を超える回答（「2つまで選択」の設問に3つ以上の選択をしている場合など）については、他設問との関係や「その他」への記載で判断できるものは適切な回答に変更、判断不能の場合は乱数表により処理している場合があります。
- ・問10の評定平均は、「とてもメリットがある」に5点、以下4～1点の点数を乗じて、母数（無回答を除く回答数）で割ったもの。3.00を超えて数字が大きいほど、メリットを感じる回答が多く、数字が小さいほど、メリットを感じる回答が少ないことを示します。

## Ⅱ 集計結果

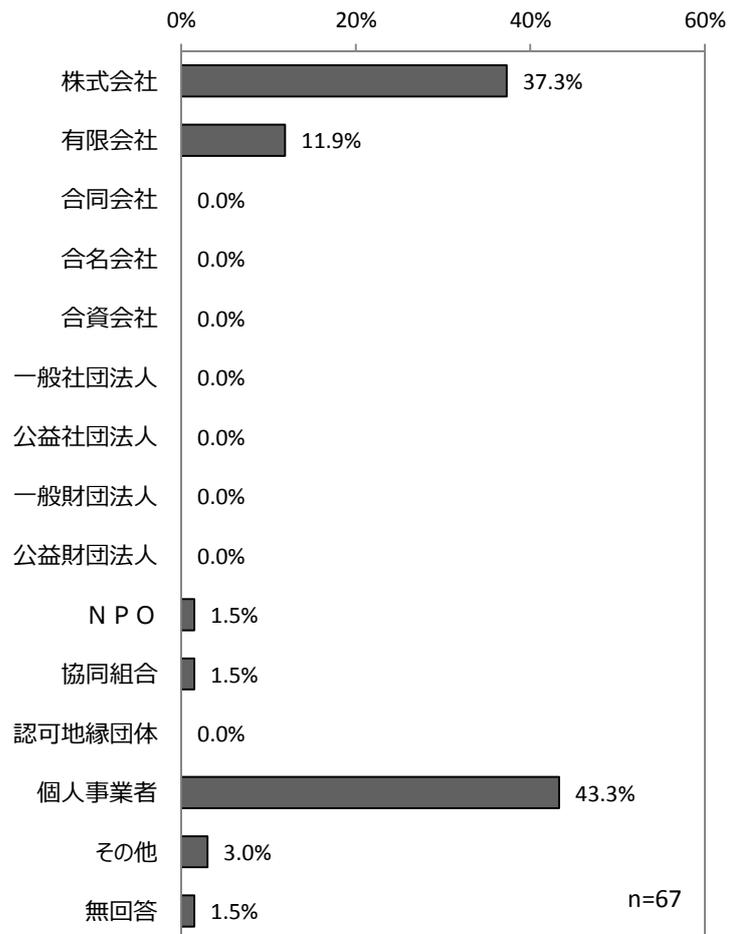
問1 貴事業所の形態について、該当するもの1つに○印を付けてください。

個人事業者、株式会社、有限会社がほとんどを占める。

・回答事業者の形態は、個人事業者の43.3%をはじめ、株式会社(37.3)、有限会社(11.9%)の3つの形態で9割以上となっています。

調査数	67	100.0%
株式会社	25	37.3%
有限会社	8	11.9%
合同会社	-	-
合名会社	-	-
合資会社	-	-
一般社団法人	-	-
公益社団法人	-	-
一般財団法人	-	-
公益財団法人	-	-
NPO	1	1.5%
協同組合	1	1.5%
認可地縁団体	-	-
個人事業者	29	43.3%
その他	2	3.0%
無回答	1	1.5%

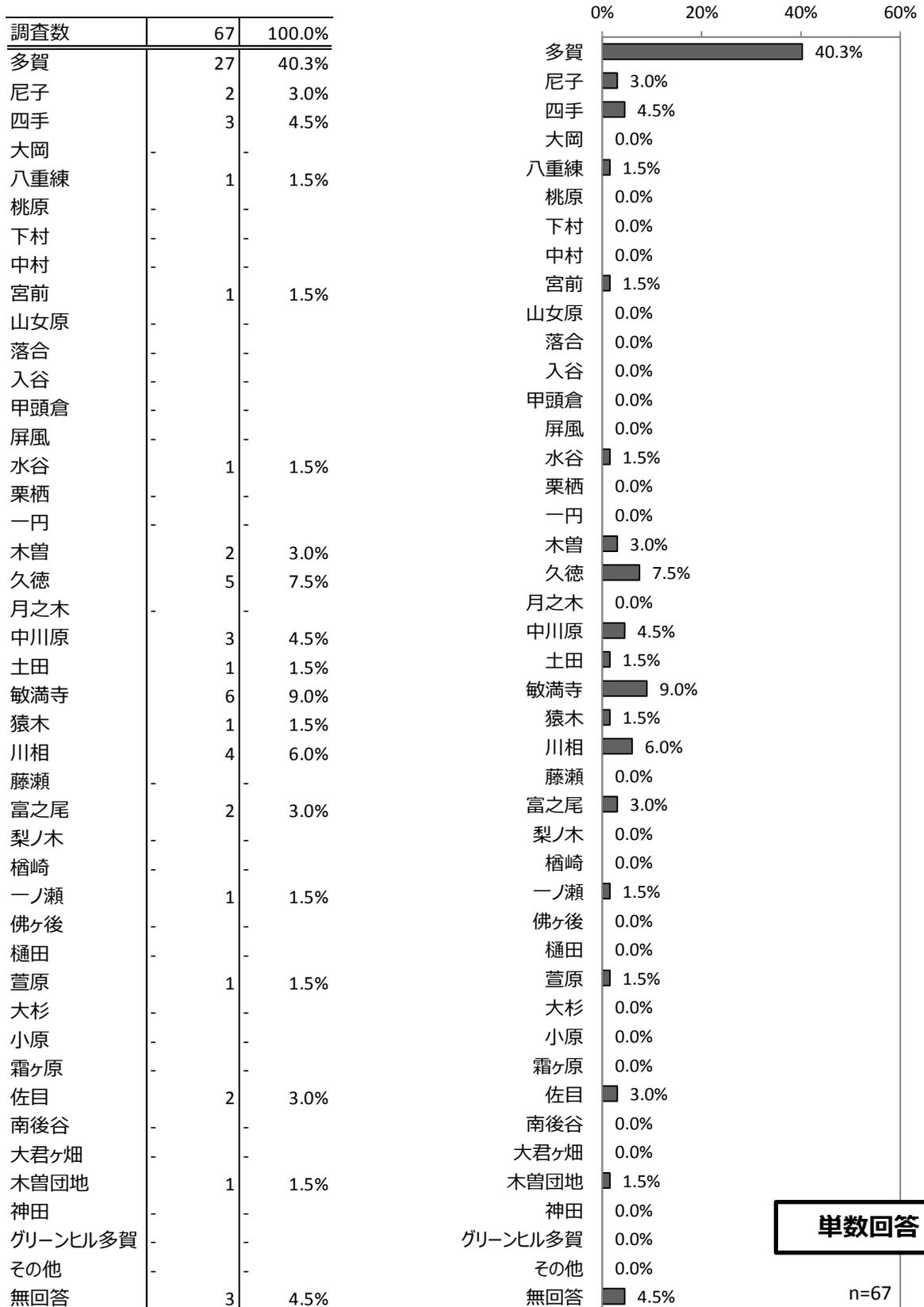
単数回答



問2 貴事業所(宛て名の事業所)の立地場所はどこですか。該当するもの1つに○印を付けてください。

立地場所は、「多賀」が半数近くを占める。

- ・回答事業者の立地場所は、「多賀」が40.3%と半数近くを占め、「敏満寺」(9.0%)、「久徳」(7.5%)、「川相」(6.0%)が続いています。



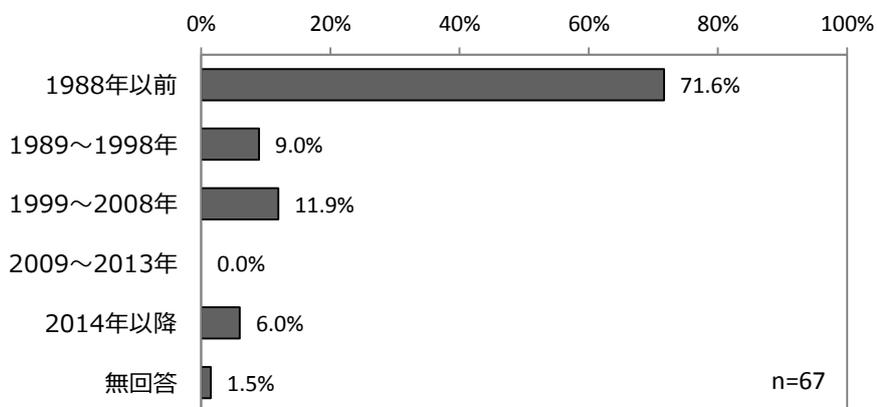
**問3 貴事業所が多賀町で事業を始められたのはいつからですか。具体的な開始年をご記入ください。**

多賀町に立地（創業）して30年以上の事業所が70%を超える。

- ・回答事業者の多賀町における立地（または創業）年は、1988年以前（30年以上前）の事業所が71.6%を占めており、199～2008年（10～20年前）11.9%、1989～1998年（20～30年前）9.0%、2014年以降（5年以内）6.0%となっています。

調査数	67	100.0%
1988年以前	48	71.6%
1989～1998年	6	9.0%
1999～2008年	8	11.9%
2009～2013年	0	0.0%
2014年以降	4	6.0%
無回答	1	1.5%

**単数回答**



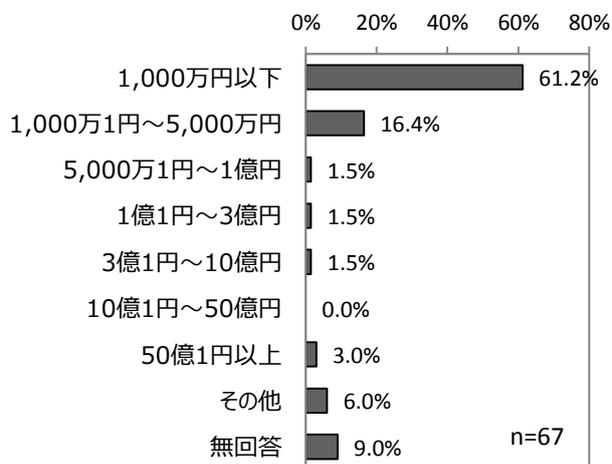
**問4 貴事業所の資本金について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

立地場所は、「多賀」が半数近くを占める。

- ・回答事業者の資本金は、個人事業者が多いこともあって、1,000万円以下の事業所が61.2%を占めており、1,000万1円～5,000万円（16.4%）とあわせ、5,000万円以下の事業所が3/4を占めています。

調査数	67	100.0%
1,000万円以下	41	61.2%
1,000万1円～5,000万円	11	16.4%
5,000万1円～1億円	1	1.5%
1億1円～3億円	1	1.5%
3億1円～10億円	1	1.5%
10億1円～50億円	-	-
50億1円以上	2	3.0%
その他	4	6.0%
無回答	6	9.0%

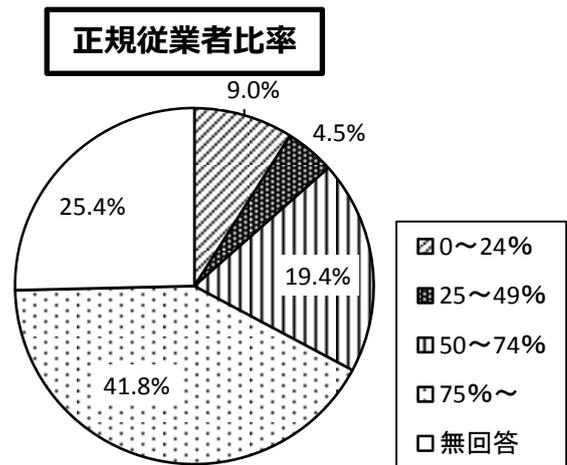
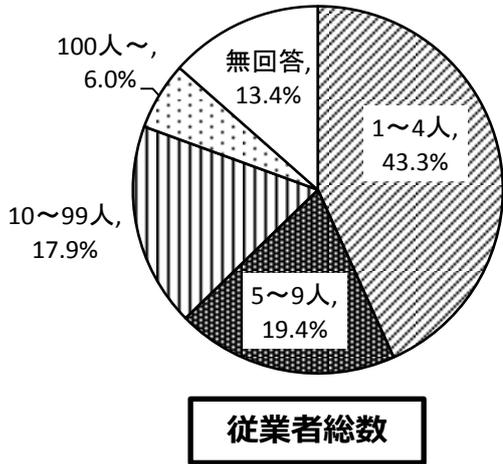
**単数回答**



**問5 多賀町内で働く従業員全体（経営者の方含む）の数と、正規従業員・非正規従業員の数について、それぞれお聞かせください。（だいたいの人数を記入）**

従業員 1～4 人が半数近くを占める。4 割の事業所は正規従業員が 75%以上。

- ・回答事業者の従業員数は 1～4 人が 43.3%と半数近くを占めています。
- ・回答事業者の従業員のうち、正規従業員の比率は、41.8%の事業所で「正規従業員 75%以上」となっています。



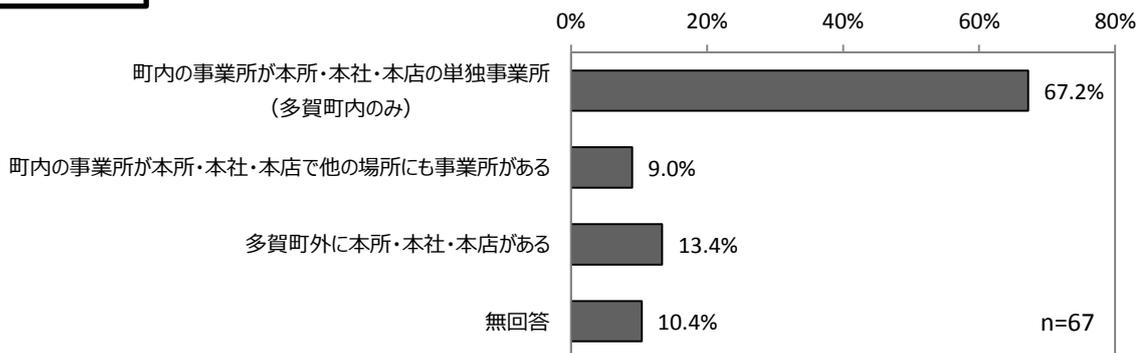
**問6 多賀町内にある貴事業所の本社機能について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

単独の事業所を含め、3 / 4 が本社機能を有する。

- ・町内事業所が単独のケースが 67.2%と 2 / 3 を占めています。町内本社以外に事業所を有する 9.0%とあわせ、回答事業所の 3 / 4 が町内に本社を有しています。

調査数	人数	割合
町内の事業所が本所・本社・本店の単独事業所（多賀町内のみ）	45	67.2%
町内の事業所が本所・本社・本店で他の場所にも事業所がある	6	9.0%
多賀町外に本所・本社・本店がある	9	13.4%
無回答	7	10.4%

**単数回答**

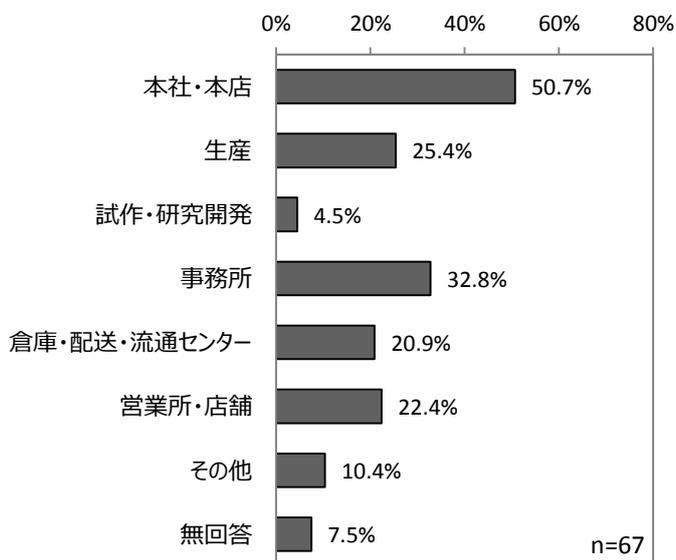


**問7 多賀町内にある貴事業所の主な機能について、該当するもの全てに○印を付けてください。**

半数の回答企業が本社・本店を有する。

・事業所の機能としては、ほぼ半数の 50.7%の回答事業所で本社・本店機能を有しています。以下、事務所 (32.8%)、生産 (25.4%)、営業所・店舗 (22.4%)、倉庫・配送・流通センター (20.9%) 等の機能を有する事業所が多くなっています。

調査数	67	100.0%
本社・本店	34	50.7%
生産	17	25.4%
試作・研究開発	3	4.5%
事務所	22	32.8%
倉庫・配送・流通センター	14	20.9%
営業所・店舗	15	22.4%
その他	7	10.4%
無回答	5	7.5%



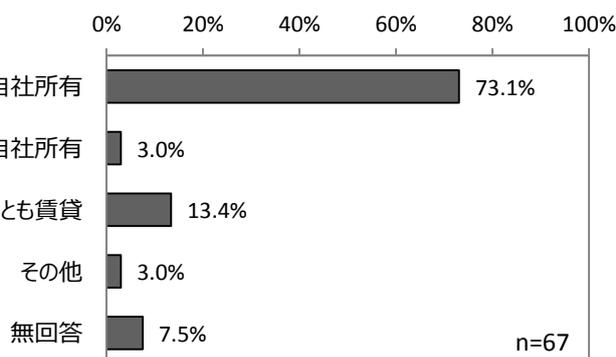
**複数回答**

**問8 多賀町内にある貴事業所の土地・建物の所有の状態について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

「土地・建物とも自社所有」が7割を超える。

・事業所の土地・建物の所有状況を尋ねたところ、「土地・建物とも自社所有」が73.1%を占めており、「土地・建物とも賃貸」は13.4%、「借地に自社の建物」は3.0%にとどまっています。

調査数	67	100.0%
土地・建物とも自社所有	49	73.1%
土地は借地、建物は自社所有	2	3.0%
土地・建物とも賃貸	9	13.4%
その他	2	3.0%
無回答	5	7.5%



**単数回答**

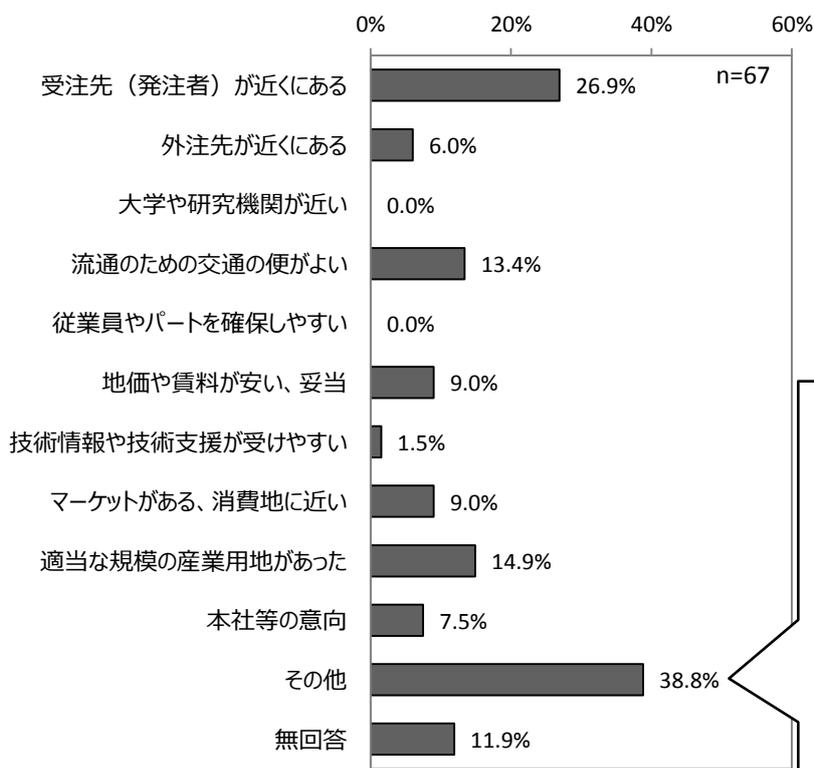
**問9 事業を行う(継承する)場所として、多賀町を選んだ主な理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。**

多賀町の立地の優位性、土地条件の合致等が事業地選択の要因に。

- ・事業の場所として多賀町を選んだ理由では、「受注先（発注者）が近くにある」が26.9%と最も多く、「流通のための交通の便がよい」（13.4%）、「マーケットがある、消費地に近い」（9.0%）とともに、まちの立地特性に優位性を見いだす回答が多くなっています。
- ・これに「適当な規模の産業用地があった」（14.9%）、「地価や賃料が安い、妥当」（9.0%）という土地条件が続きます。
- ・「その他」の回答では、「もともと現在地で事業をしていた、継承した、先祖代々」（11件、16.4%）といった回答が多く、「自己（親族）所有の土地があった、自宅兼用」（7件、10.4%）が続いています。

調査数	67	100.0%
受注先（発注者）が近くにある	18	26.9%
外注先が近くにある	4	6.0%
大学や研究機関が近い	-	-
流通のための交通の便がよい	9	13.4%
従業員やパートを確保しやすい	-	-
地価や賃料が安い、妥当	6	9.0%
技術情報や技術支援が受けやすい	1	1.5%
マーケットがある、消費地に近い	6	9.0%
適当な規模の産業用地があった	10	14.9%
本社等の意向	5	7.5%
その他	26	38.8%
無回答	8	11.9%

**複数回答**



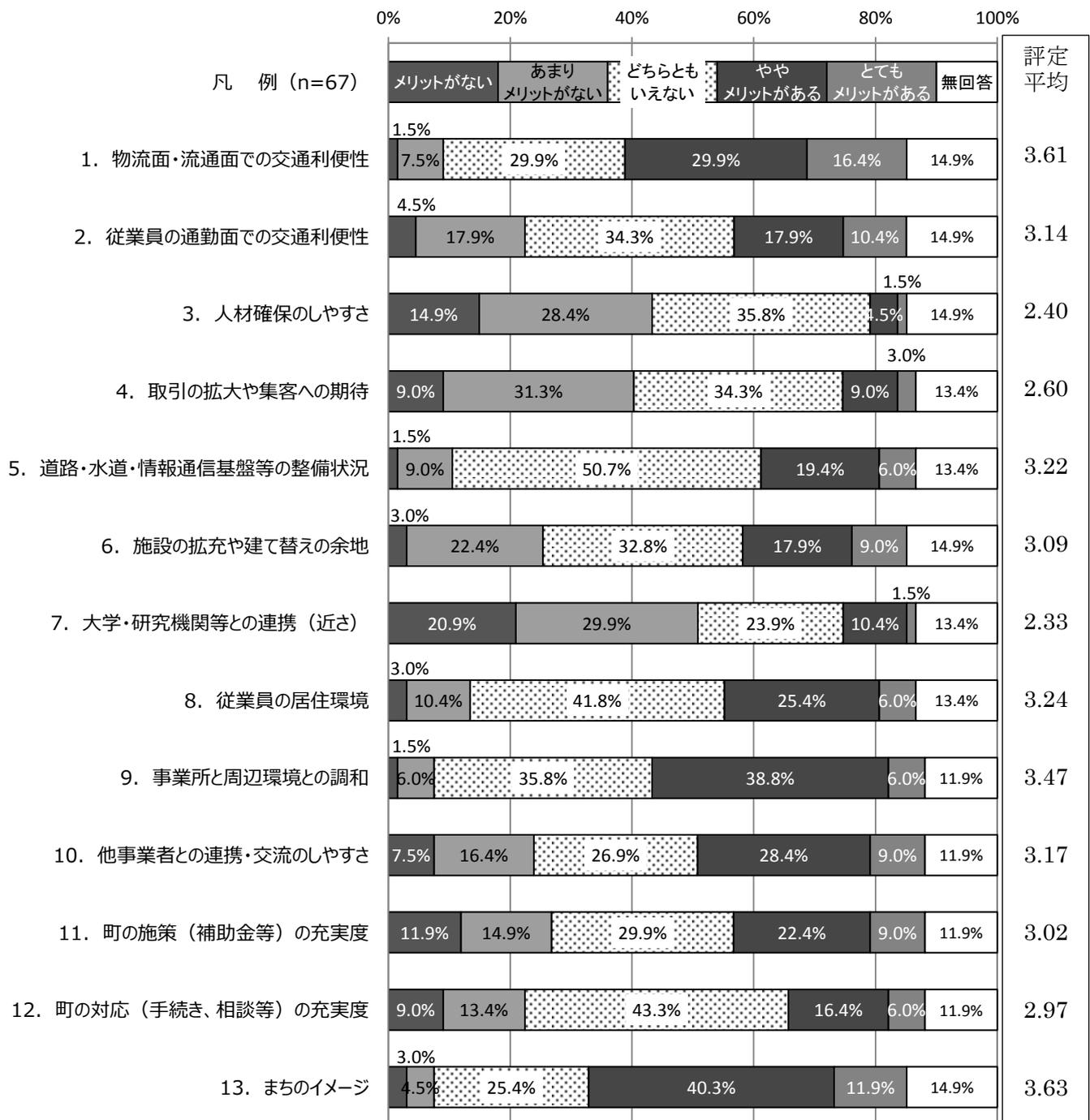
「その他」の意見

- もともと現在地で事業をしていた、継承した、先祖代々（11件）
- 自己（親族）所有の土地があった、自宅兼用（7件）
- 生産しやすい（2件）
- 静か（1件）
- その他（他に適当な条件の場がなかった等）

**問 10 以下 1~9 の項目について、事業を行うまちとして、多賀町に対する評価をお聞かせください(各設問、該当する番号に○印)。**

「まちのイメージ」「立地特性」にメリット。研究機関との関係や人材、発展可能性に期待薄。

- ・事業を行うまちとして、比較的強くメリットが感じられているのは、「まちのイメージ」(「とてもメリットがある」「ややメリットがある」の合計が 52.2%)、「交通利便性」(同 46.3%)、「事業所と周辺環境との調和」(44.8%) 等となっています。
- ・あまりメリットが感じられていないのは、「大学・研究機関等との連携」「人材確保のしやすさ」「取引の拡大や集客への期待」等となっています。



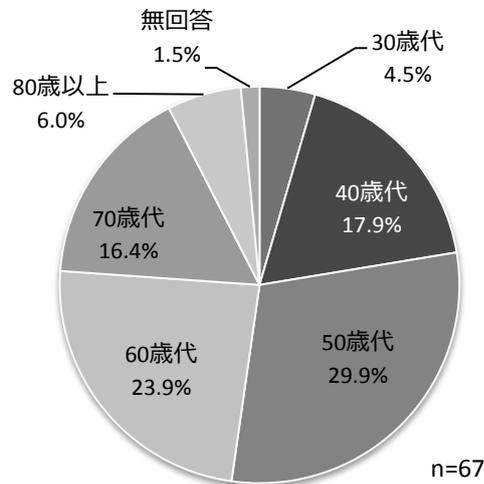
**問 11 貴事業所の代表者の方の年齢をお答えください。該当するもの1つに○印を付けてください。**

事業所の代表者は50歳代が多く、60歳代、40歳代が続く。

- ・事業所の代表者は50歳代が29.9%と最も多く、60歳代（23.9%）、40歳代（17.9%）、70歳代（16.4%）が続きます。30歳代以下は4.5%にとどまっています。

調査数	67	100.0%
10歳代	-	-
20歳代	-	-
30歳代	3	4.5%
40歳代	12	17.9%
50歳代	20	29.9%
60歳代	16	23.9%
70歳代	11	16.4%
80歳以上	4	6.0%
無回答	1	1.5%

**単数回答**



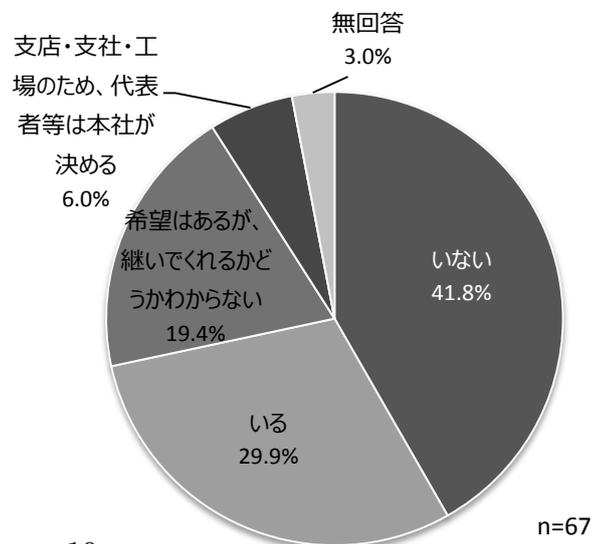
**問 12 事業の後継ぎ(後継者)の方はいらっしゃいますか。該当するもの1つに○印を付けてください。(後継ぎは身内に限らず、事業を継ぐ方ならどなたでも結構です)**

後継者が「いない」が半数近くを占める。

- ・後継者が明確に「いる」との回答は29.9%にとどまり、「いない」が41.8%、「希望はあるが、継いでくれるかどうかかわからない」が19.4%と厳しい状況になっています。

調査数	67	100.0%
いない	28	41.8%
いる	20	29.9%
希望はあるが、継いでくれるかどうかかわからない	13	19.4%
支店・支社・工場のため、代表者等は本社が決める	4	6.0%
その他	-	-
無回答	2	3.0%

**単数回答**



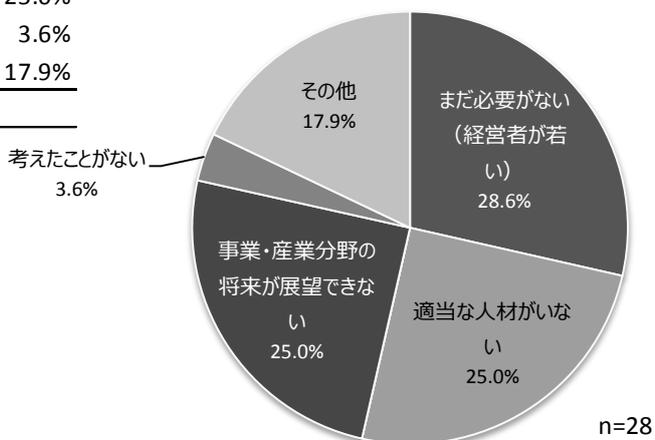
**問 13 問 12 で後継者が「1 いない」を選択された方にお聞きします。その主な要因は何ですか。該当するもの1つに○印を付けてください。**

後継者がいない理由は「まだ必要ない」「人材がいない」「事業展望が不明確」。

- ・後継者が「いない」と答えた 28 件の回答者にその理由を尋ねたところ、「まだ必要がない」が 28.6%、「適当な人材がいない」「事業・産業分野の将来が展望できない」がそれぞれ 1 / 4 となっており、特に適当な人材がいない事業所への対応等が喫緊の課題のひとつと考えられます。

調査数	28	100.0%
まだ必要がない（経営者が若い）	8	28.6%
適当な人材がいない	7	25.0%
後継者の決め方がわからない	-	-
事業・産業分野の将来が展望できない	7	25.0%
考えたことがない	1	3.6%
その他	5	17.9%
無回答	-	-

**単数回答**



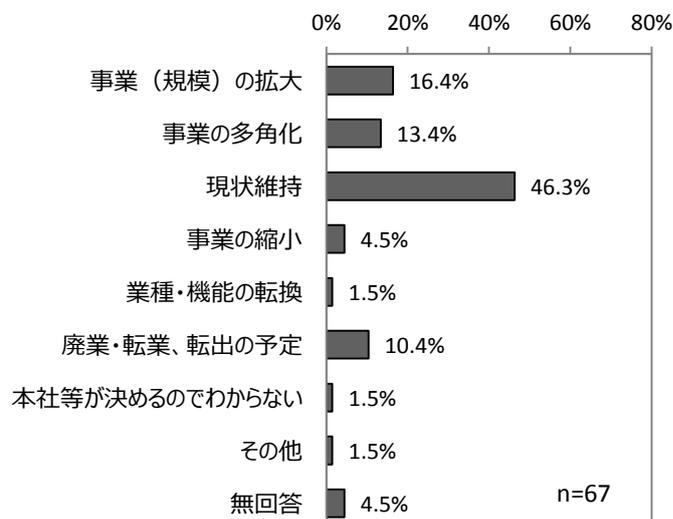
**問 14 今後、多賀町内における主な事業展開の方向について該当するもの1つに○印を付けてください。**

事業の拡大・多角化を目指す回答が3割。

- ・今後の事業については、およそ半数の 46.3%の回答が「現状維持」としていますが、事業の拡大及び多角化を展望する回答もおよそ3割（29.8%）にのぼります。
- ・一方、「事業の縮小」及び「転廃業」を考える事業者は 14.9%となっています。

調査数	67	100.0%
事業（規模）の拡大	11	16.4%
事業の多角化	9	13.4%
現状維持	31	46.3%
事業の縮小	3	4.5%
業種・機能の転換	1	1.5%
廃業・転業、転出の予定	7	10.4%
本社等が決めるのでわからない	1	1.5%
その他	1	1.5%
無回答	3	4.5%

**単数回答**



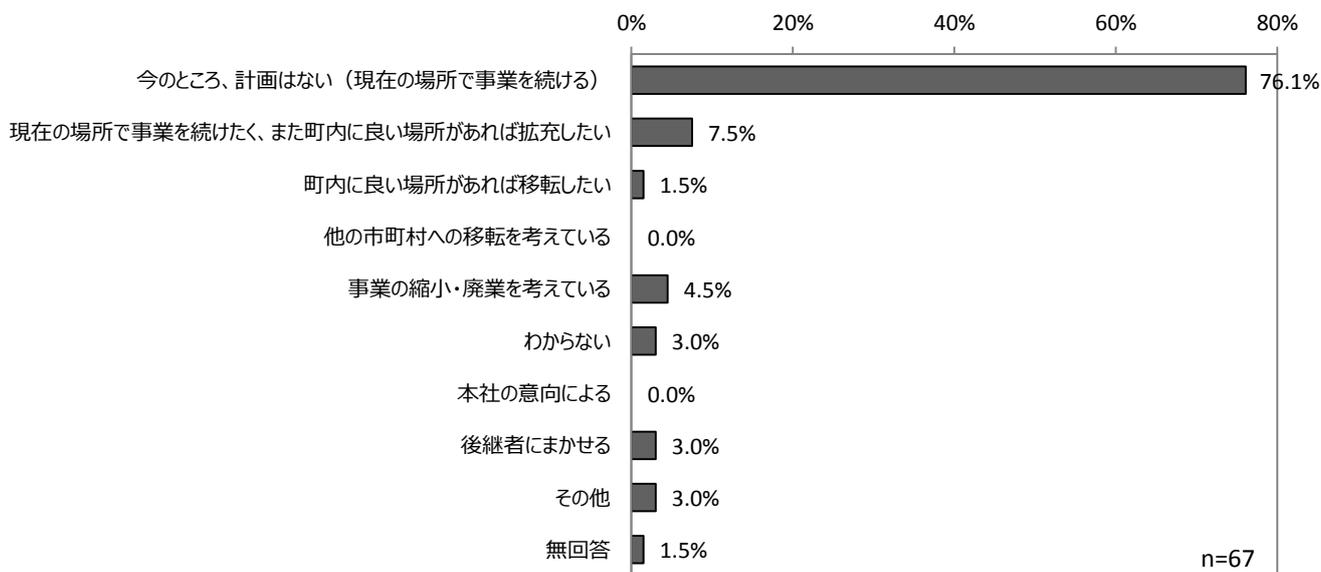
**問 15 貴事業所の移転や用地の拡大について、該当するものに○印を付けてください。**

用地の拡大や移転を考えているとの回答が 1 割程度。

- ・事業所の移転や用地拡大の計画について尋ねたところ、用地の拡大や町内での移転を志向する回答が 9.0% (6 件) あります。
- ・事業の縮小・廃業は 4.5% (3 件)、町外への移転を考えているとの回答はなく、当面は現在地での継続を考えている事業者が多くなっています。

調査数	67	100.0%
今のところ、計画はない（現在の場所で事業を続ける）	51	76.1%
現在の場所で事業を続けたく、また町内に良い場所があれば拡充したい	5	7.5%
町内に良い場所があれば移転したい	1	1.5%
他の市町村への移転を考えている	-	-
事業の縮小・廃業を考えている	3	4.5%
わからない	2	3.0%
本社の意向による	-	-
後継者にまかせる	2	3.0%
その他	2	3.0%
無回答	1	1.5%

**単数回答**



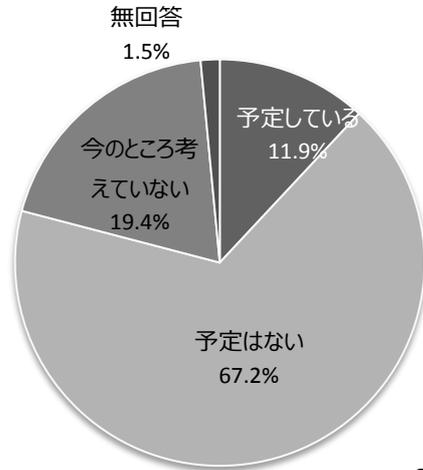
**問 16 貴事業所の施設や設備について、老朽化等に伴う建て替えや更新を予定していますか。該当するものに○印をつけてください。**

施設・整備の更新計画があるのは 11.9%。

・事業所の施設・設備の建て替えや更新の予定を尋ねたところ、「予定している」との回答が 11.9%ありました。

調査数	67	100.0%
予定している	8	11.9%
予定はない	45	67.2%
今のところ考えていない	13	19.4%
無回答	1	1.5%

**単数回答**



n=67

**問 17 問 16 で「1. 予定している」とお答えの場合、建て替えや更新にあたって、課題や不安はありますか。あれば、具体的に記入してください。**

【具体的な記載内容】  
 資力不足を補う増益が望めるかどうか  
 近隣住民へのテレビ電波障害  
 通りに面しているため、上下水工事や解体・建て方等の作業をスムーズに行えるか

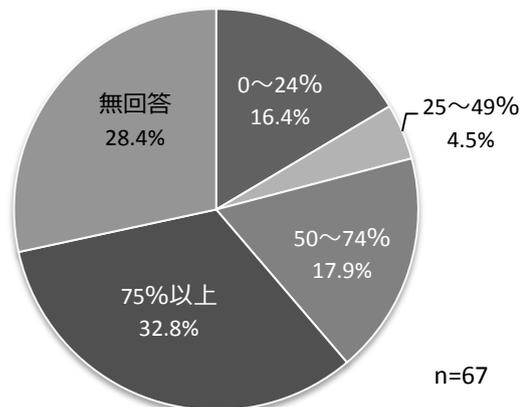
**問 18 多賀町内で働く従業員全体（経営者の方含む）の数と、町内にお住まいの方の数、町外から通勤される方の数について、それぞれお聞かせください。（だいたいの人数を記入）**

回答事業所における従業員の町内居住比率は高い。

・従業員のうち、75%以上が町内居住という回答が 32.8%と最も多く、以下、50~74%が 17.9%、0~24%が 16.4%となっています。

調査数	67	100.0%
0~24%	11	16.4%
25~49%	3	4.5%
50~74%	12	17.9%
75%~	22	32.8%
無回答	19	28.4%

【従業員に占める町内居住者の比率】



n=67

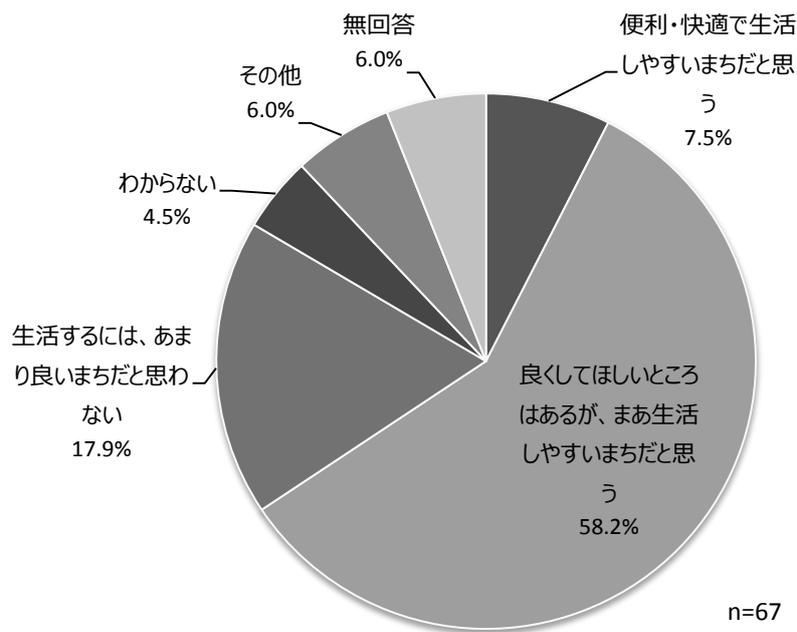
**問 19 多賀町は、働く方が就業時間を過ごす(昼間に生活する)まちとして、どんな印象をお持ちですか。該当するものに1つ○印を付けてください。**

2 / 3の事業者が多賀町を「生活しやすいまち」として評価。

- ・働くまちとしての多賀町への印象では、「生活しやすい」「まあ生活しやすい」をあわせて、2 / 3 (65.7%) の回答者が生活しやすいという印象を持っています。
- ・一方、「生活するには、あまり良いまちだと思わない」との回答も約 2 割 (17.9%) あります。

調査数	67	100.0%
便利・快適で生活しやすいまちだと思う	5	7.5%
良くしてほしいところはあるが、まあ生活しやすいまちだと思う	39	58.2%
生活するには、あまり良いまちだと思わない	12	17.9%
わからない	3	4.5%
その他	4	6.0%
無回答	4	6.0%

**単数回答**



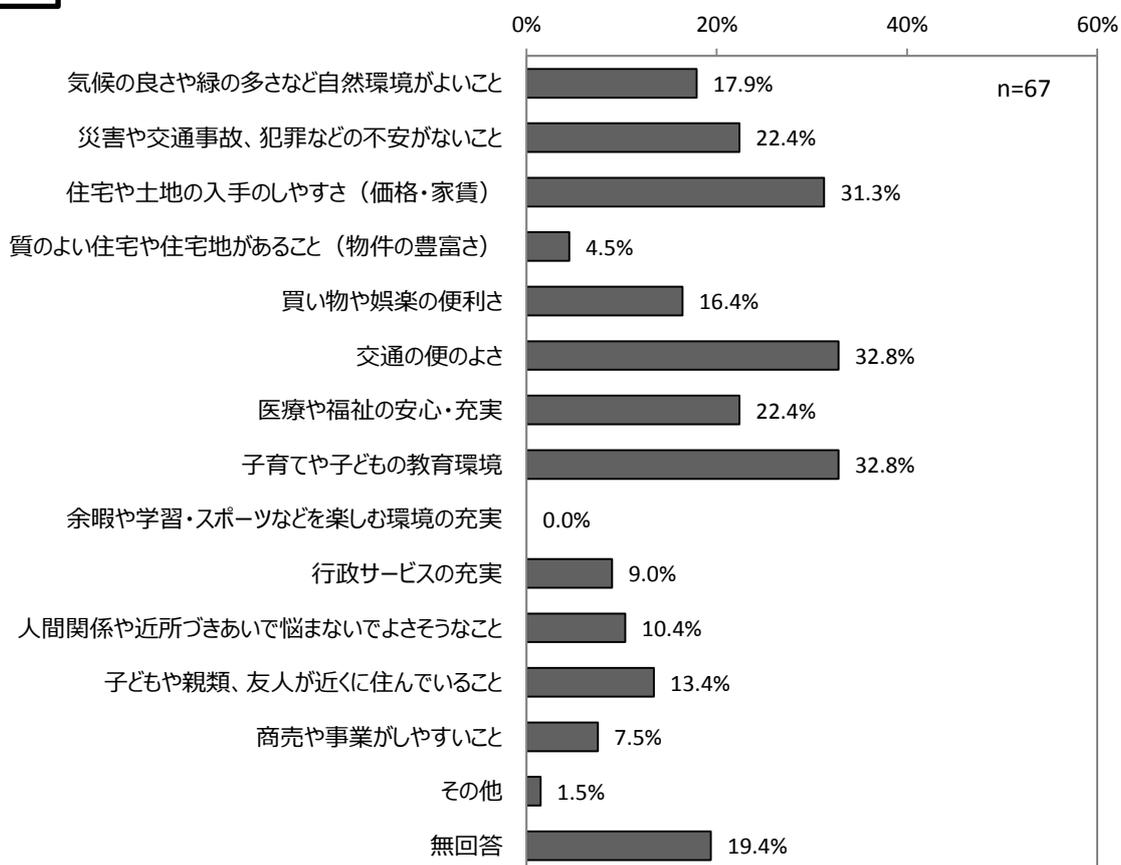
**問 20 貴事業所で働く方は、住む場所を選ぶときにどんなことを重視しておられるとお考えですか。お気づきの範囲で、特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。**

従業員が居住地に期待するのは「交通利便性」「子どもの環境」「住宅・土地」が上位。

・働く人が居住地の選択で重視すると考えられることとしては、「交通の便のよさ」と「子育てや子どもの教育環境」がいずれも 32.8%と多く、「住宅や土地の入手しやすさ」(31.3%)、「災害や交通事故、犯罪などの不安がないこと」及び「医療や福祉の安心・充実」が 22.4%で続いています。

調査数	67	100.0%
気候の良さや緑の多さなど自然環境がよいこと	12	17.9%
災害や交通事故、犯罪などの不安がないこと	15	22.4%
住宅や土地の入手のしやすさ（価格・家賃）	21	31.3%
質のよい住宅や住宅地があること（物件の豊富さ）	3	4.5%
買い物や娯楽の便利さ	11	16.4%
交通の便のよさ	22	32.8%
医療や福祉の安心・充実	15	22.4%
子育てや子どもの教育環境	22	32.8%
余暇や学習・スポーツなどを楽しむ環境の充実	-	-
行政サービスの充実	6	9.0%
人間関係や近所づきあいで悩まないでよさそうなこと	7	10.4%
子どもや親類、友人が近くに住んでいること	9	13.4%
商売や事業がしやすいこと	5	7.5%
その他	1	1.5%
無回答	13	19.4%

**複数回答**

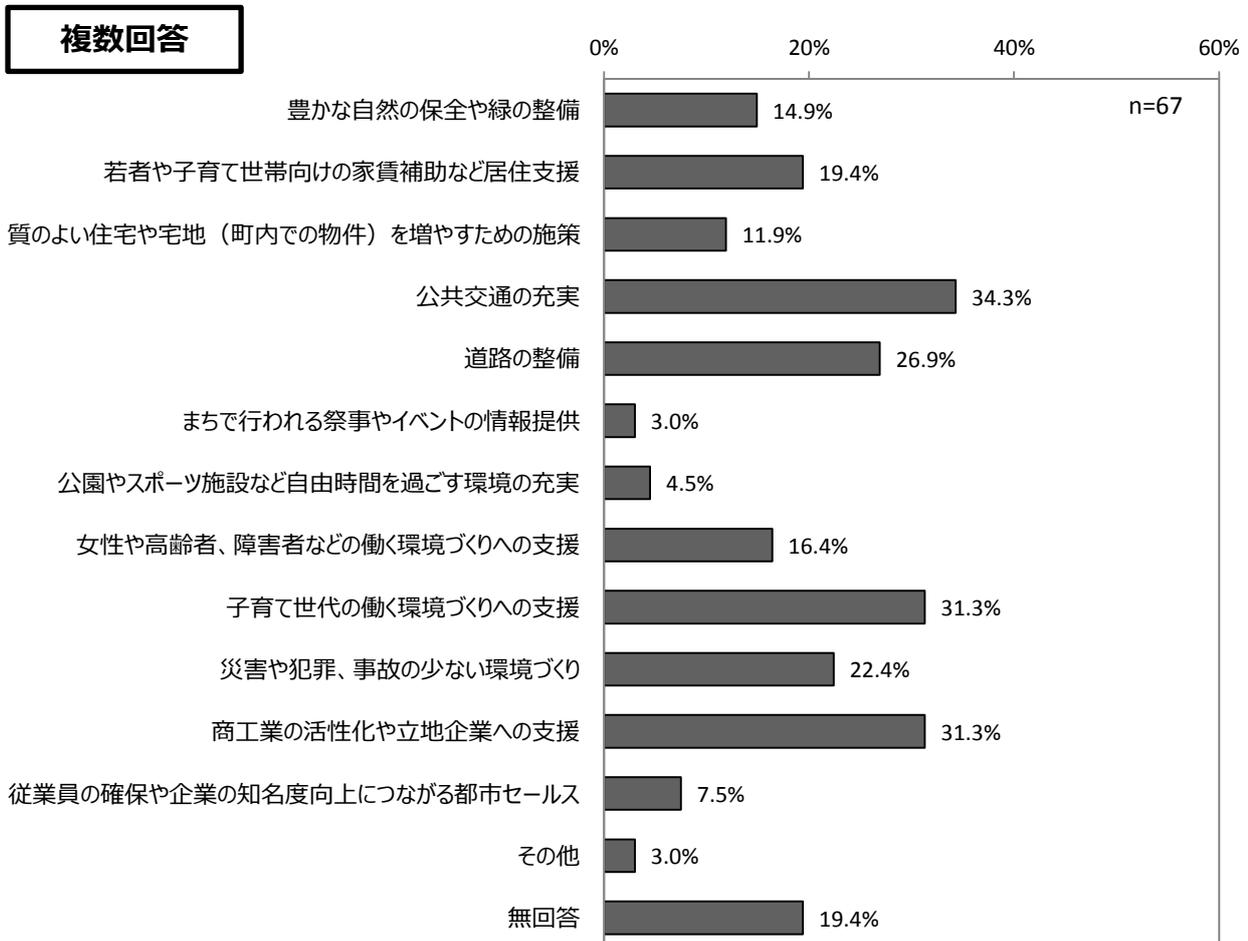


**問 21 働く方が就業しやすいまちとして、多賀町にどんなことを期待されますか。特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。**

働くまちとしての多賀町への期待は、「公共交通」「商工業の活性化」「子育て環境」が上位。

・働くまちとしての多賀町に対しては、「公共交通の充実」(34.3%)への期待が最も強く、続いて事業者アンケートでもあることから「商工業の活性化や立地企業への支援」と「子育て世代の働く環境づくりへの支援」がともに31.2%で続いています。

調査数	67	100.0%
豊かな自然の保全や緑の整備	10	14.9%
若者や子育て世帯向けの家賃補助など居住支援	13	19.4%
質のよい住宅や宅地（町内での物件）を増やすための施策	8	11.9%
公共交通の充実	23	34.3%
道路の整備	18	26.9%
まちで行われる祭事やイベントの情報提供	2	3.0%
公園やスポーツ施設など自由時間を過ごす環境の充実	3	4.5%
女性や高齢者、障害者などの働く環境づくりへの支援	11	16.4%
子育て世代の働く環境づくりへの支援	21	31.3%
災害や犯罪、事故の少ない環境づくり	15	22.4%
商工業の活性化や立地企業への支援	21	31.3%
従業員の確保や企業の知名度向上につながる都市セールス	5	7.5%
その他	2	3.0%
無回答	13	19.4%

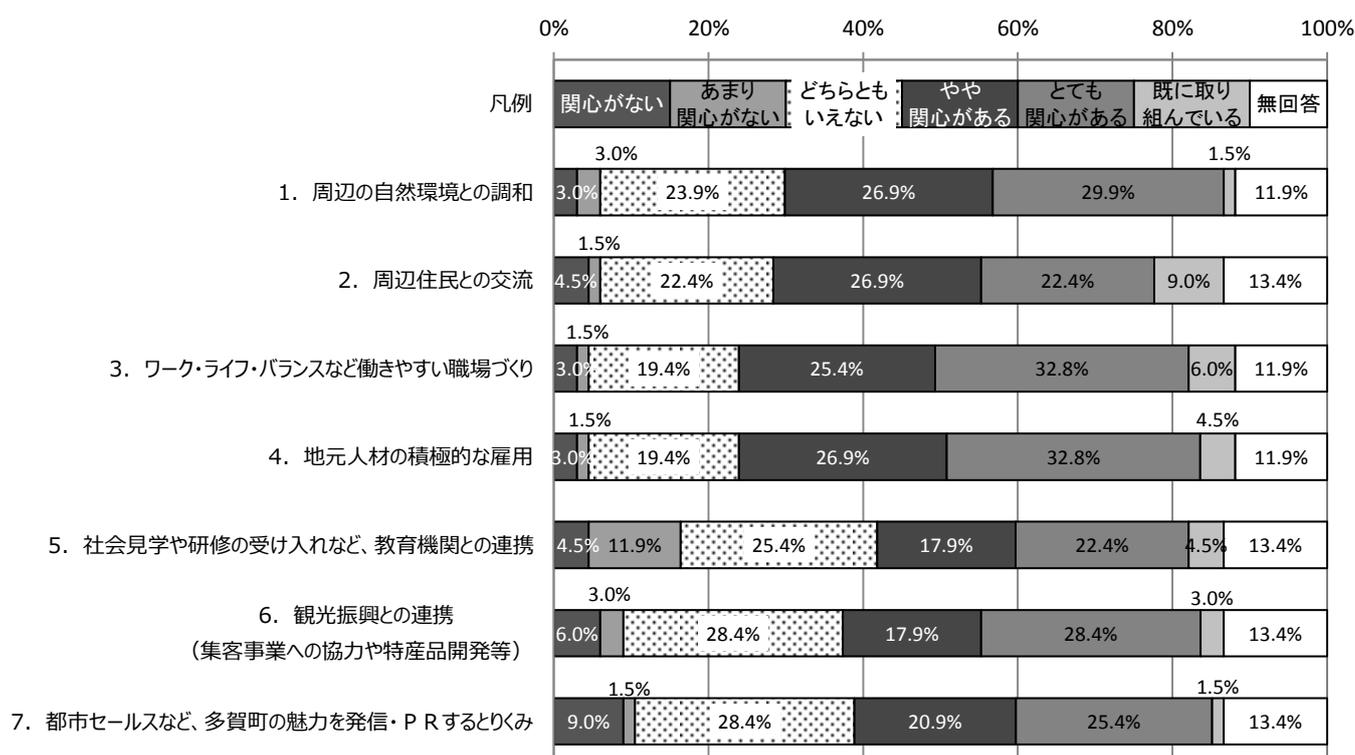


問 22 多賀町では、活力あるまちづくりのため、また、「子どもたちがずっと住み続ける、あるいは帰ってくるまち」を実現していくためには、働く場づくりや産業分野と住民の協力・調和が重要と考えています。以下の項目について、貴事業所の関心度をお聞かせください。（設問1～6について、該当する番号に○印）

関心の高いまちづくりの取組は、「働き方」「地元人材」「自然との調和」「住民との交流」が上位。

- ・全ての項目について、「既に取り組んでいる」「とても関心がある」「やや関心がある」の合計が、「関心がない」「あまり関心がない」の合計を上回っており、まちづくりへの関心が高いことを示しています。
- ・取り組んでいる・関心がある割合が最も高いのは「ワーク・ライフ・バランスなど働きやすい職場づくり」及び「地元人材の積極的な雇用」でともに 64.2%、「周辺の自然環境との調和」「周辺住民との交流」がともに 58.3%で続きます。

	調査数	関心がない	あまり関心がない	どちらともいえない	やや関心がある	とても関心がある	既に取り組んでいる	無回答
1. 周辺の自然環境との調和	67 100.0%	2 3.0%	2 3.0%	16 23.9%	18 26.9%	20 29.9%	1 1.5%	8 11.9%
2. 周辺住民との交流	67 100.0%	3 4.5%	1 1.5%	15 22.4%	18 26.9%	15 22.4%	6 9.0%	9 13.4%
3. ワーク・ライフ・バランスなど働きやすい職場づくり	67 100.0%	2 3.0%	1 1.5%	13 19.4%	17 25.4%	22 32.8%	4 6.0%	8 11.9%
4. 地元人材の積極的な雇用	67 100.0%	2 3.0%	1 1.5%	13 19.4%	18 26.9%	22 32.8%	3 4.5%	8 11.9%
5. 社会見学や研修の受け入れなど、教育機関との連携	67 100.0%	3 4.5%	8 11.9%	17 25.4%	12 17.9%	15 22.4%	3 4.5%	9 13.4%
6. 観光振興との連携(集客事業への協力や特産品開発等)	67 100.0%	4 6.0%	2 3.0%	19 28.4%	12 17.9%	19 28.4%	2 3.0%	9 13.4%
7. 都市セールスなど、多賀町の魅力を発信・PRするとりくみ	67 100.0%	6 9.0%	1 1.5%	19 28.4%	14 20.9%	17 25.4%	1 1.5%	9 13.4%



**問 23 商業・サービス業・観光の活性化のため、まちづくりなどと連携してやってみたいことやアイデア、多賀町の産業振興に関するご意見・ご提案があれば、ご自由にお書きください。**

- ・ 67 件の回答のうち、19 件で意見・提案がありました。
- ・ なお、1 件の回答に複数意見の記載がある場合は、各々、個別に整理しているため、各意見の合計は記載件数（19 件）を超えています。

観光振興での協力や提案を中心に意見。

- ・ 分野別にみると、最も多くの意見・提案があったのは観光分野（19 件）で、これは事業者の業種等に関わらず、アイデア等が出しやすいためだと思われます。
- ・ その他、就業環境としての商業・サービス機能を求める意見、自らの業務（農業や不動産等）を生かしたまちづくりとの連携を提案する意見がみられます。

観光に関する意見（19 件）	
【具体的な意見・提案等】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光の振興</li> <li>○時間消費・体験型観光</li> <li>○観光イベントへの高校生・大学生の意見募集</li> <li>○道の駅の整備</li> <li>○旅行会社の誘致</li> <li>○オーバーツーリズムへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インフラ整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインターから町内の誘導道路</li> <li>・駅前開発、駐車場整備</li> <li>・自然体験型スポーツ(トレッキング、カヌー)</li> </ul> </li> <li>○中心市街地・多賀大社の魅力向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵馬通りの景観改善</li> </ul> </li> </ul>

商業・サービス業に関する意見（4 件）	
【具体的な意見・提案等】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○商業・サービス業（商店・スーパー）の立地</li> <li>○支援が必要な住民への物販等サービス代行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の健康づくり支援サービス</li> </ul>

農業に関する意見（2 件）	
【具体的な意見・提案等】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○町内・近隣住民への貸農園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農産品販売施設の整備</li> </ul>

その他（9 件）	
【具体的な意見・提案等】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存施設や景観の改善支援</li> <li>○不動産活用（サブリース等）</li> <li>○人材育成支援</li> <li>○町内の高校・大学生等就業促進、地元採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○託児サービス</li> <li>○事業所支援サービスの展開</li> <li>○見学受入れ等、教育との連携</li> </ul>

## 自由意見まとめ

- ・まちづくりについて自由に意見を求めたところ、67件の回答のうち19件で意見・提案がありました。
- ・なお、1件の回答に複数意見の記載がある場合は、各々、個別に整理しているため、各意見の合計は記載件数（19件）を超えています。

産業、生活環境等を中心に意見。

- ・分野別にみると、産業に関わる意見が12件と最多で、農業振興や商業機能の整備に関する意見がありました。また、事業者であると同時に住民であるケースが多いことから、生活基盤や生活環境に関する意見・提案も提示されています。

### 産業に関する意見（12件）

- 獣害対策
- 農業体験、農業人材育成
- 空き地（放棄地）の活用
- 商業・サービス（スーパー・ドラッグストア等の要請）
- 観光イベントの実施
- 道の駅の整備

### 生活環境に関する意見（5件）

- 若者向けの安価な住宅の提供
- 医療の充実（医療機関の立地）
- 山村集落の活性化

### 文化・スポーツに関する意見（2件）

- 中央公民館の利便性向上
- サイクルレース場の整備

### 生活基盤に関する意見（2件）

- 交通機関のバリアフリー化
- 公園の整備

### 行財政に関する意見（4件）

- 柔軟な計画の推進（時代の変化への対応）
- 住民と行政の十分なコミュニケーション
- 公共事業の公平な発注

その他（3件）…計画やまちづくりへの協力意向等



## **参考資料**

**「新しいまちづくりに向けた事業所アンケート」  
(アンケート調査票)**

## 第6次多賀町総合計画策定に関する

# 「新しいまちづくりに向けた事業所アンケート」 ご協力のお願い

多賀町で事業経営されている皆様には、日頃から多賀町の活力あるまちづくりにご協力をいただき、まことにありがとうございます。

多賀町では、平成23(2011)年に策定した第5次多賀町総合計画に基づき、「自然と歴史・文化に包まれた、キラリとひかるまち」をめざすまちの姿として、まちづくりに取り組んできました。この第5次総合計画が令和2(2020)年に計画期間を終えること、また、本町をとりまく社会情勢が大きく変化していることから、今後10年における新たなまちづくりの指針となる「第6次多賀町総合計画」を策定することとしました。

これからのまちづくりにおいて、まちの活性化の中心を担う産業の役割は極めて重要であると考えており、このアンケートは、新たな計画づくりにあたって、町内で事業経営されている皆様にご意見をお聞きするために実施するものです。

なお、このアンケートは、町内で事業経営を行っている皆様に広く協力をお願いしています。調査で会社名・個人名は任意としており、集計はすべて統計的に処理し、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところお手数ですが、多賀町のより良いまちづくりのため、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

2019年11月

多賀町長 久保 久良

### 調査票のご記入にあたって

- 回答の記名は任意です。差し支えなければ所定の位置にお書きください。
- この調査票へのご記入は、事業経営を行っている方、または事業所全体のことを把握されている方がお答えください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、  
**11月20日(水)**までにポストへ投函してください(切手は不要です)。
- このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。  
〒522-0341 多賀町多賀 324  
多賀町役場 企画課  
電話 0749-48-8111 (代表) 0749-48-8122 (直)  
ファクス 0749-48-0157

**最初に、貴事業所の概要をおたずねします。**

**問1 貴事業所の形態について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

1. 株式会社	2. 有限会社
3. 合同会社	4. 合名会社
5. 合資会社	6. 一般社団法人
7. 公益社団法人	8. 一般財団法人
9. 公益財団法人	10. N P O
11. 協同組合	12. 認可地縁団体
13. 個人事業者	14. その他（具体的に )

**問2 貴事業所（宛て名の事業所）の立地場所はどこですか。該当するもの1つに○印を付けてください。**

1. 多賀	2. 尼子	3. 四手	4. 大岡	5. 八重練
6. 桃原	7. 下村	8. 中村	9. 宮前	10. 山女原
11. 落合	12. 入谷	13. 甲頭倉	14. 屏風	15. 水谷
16. 栗栖	17. 一円	18. 木曾	19. 久徳	20. 月之木
21. 中川原	22. 土田	23. 敏満寺	24. 猿木	25. 川相
26. 藤瀬	27. 富之尾	28. 梨ノ木	29. 檜崎	30. 一ノ瀬
31. 佛ヶ後	32. 樋田	33. 萱原	34. 大杉	35. 小原
36. 霜ヶ原	37. 佐目	38. 南後谷	39. 大君ヶ畑	40. 木曾団地
41. 神田	42. グリーンヒル多賀	43. その他 ( )		

**問3 貴事業所が多賀町で事業を始められたのはいつからですか。該当する年号または西暦1つに○印を付け、具体的な開始年をご記入ください。**

いずれかに○	具体的な事業開始年
1. 明治以前	年
2. 明治	
3. 大正	
4. 昭和	
5. 平成	
6. 西暦	

**問4 貴事業所の資本金について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

1. 1,000万円以下	2. 1,000万1円～5,000万円
3. 5,000万1円～1億円	4. 1億1円～3億円
5. 3億1円～10億円	6. 10億1円～50億円
7. 50億1円以上	8. その他（具体的に )

問5 多賀町内で働く従業員全体（経営者の方含む）の数と、正規従業員・非正規従業員の数について、それぞれお聞かせください。（だいたいの人数を記入）

従業員全体	正規従業員	非正規従業員（パート、派遣等）
人	人	人

問6 多賀町内にある貴事業所の本社機能について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 町内の事業所が本所・本社・本店の単独事業所（多賀町内のみ）
2. 町内の事業所が本所・本社・本店で他の場所にも事業所がある
3. 多賀町外に本所・本社・本店がある

問7 多賀町内にある貴事業所の主な機能について、該当するもの全てに○印を付けてください。

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| 1. 本社・本店        | 2. 生産     |
| 3. 試作・研究開発      | 4. 事務所    |
| 5. 倉庫・配送・流通センター | 6. 営業所・店舗 |
| 7. その他（具体的に     | ）         |

問8 多賀町内にある貴事業所の土地・建物の所有の状態について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 土地・建物とも自社所有
  2. 土地は借地、建物は自社所有
  3. 土地・建物とも賃貸
  4. その他（具体的に
- ）

問9 事業を行う（継承する）場所として、多賀町を選んだ主な理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 受注先（発注者）が近くにある
  2. 外注先が近くにある
  3. 大学や研究機関が近い
  4. 流通のための交通の便がよい
  5. 従業員やパートを確保しやすい
  6. 地価や賃料が安い、妥当
  7. 技術情報や技術支援が受けやすい
  8. マーケットがある、消費地に近い
  9. 適当な規模の産業用地があった
  10. 本社等の意向
  11. その他（具体的に
- ）

**事業を行う場所としての、多賀町に対するお考えをおたずねします。**

問 10 以下 1～9 の項目について、事業を行うまちとして、多賀町に対する評価をお聞かせください（各設問、該当する番号に○印）。

項目	とてもメリ ットがある	ややメリッ トがある	どちらとも いえない	あまりメリ ットがない	メリッ トが ない
（記入例）○○○について	⑤	4	3	2	1
1. 物流面・流通面での交通利便性	5	4	3	2	1
2. 従業員の通勤面での交通利便性	5	4	3	2	1
3. 人材確保のしやすさ	5	4	3	2	1
4. 取引の拡大や集客への期待	5	4	3	2	1
5. 道路・水道・情報通信基盤等の整備状況	5	4	3	2	1
6. 施設の拡充や建て替えの余地	5	4	3	2	1
7. 大学・研究機関等との連携（近さ）	5	4	3	2	1
8. 従業員の居住環境	5	4	3	2	1
9. 事業所と周辺環境との調和	5	4	3	2	1
10. 他事業者との連携・交流のしやすさ	5	4	3	2	1
11. 町の施策（補助金等）の充実度	5	4	3	2	1
12. 町の対応（手続き、相談等）の充実度	5	4	3	2	1
13. まちのイメージ	5	4	3	2	1

**貴事業所の今後の事業展開についておたずねします。**

**問 11 貴事業所の代表者の方の年齢をお答えください。該当するもの1つに○印を付けてください。**

- |         |         |         |          |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代  |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |

**問 12 事業の後継ぎ(後継者)の方はいらっしゃいますか。該当するもの1つに○印を付けてください。(後継ぎは身内に限らず、事業を継ぐ方ならどなたでも結構です)**

- |                            |         |          |
|----------------------------|---------|----------|
| 1. いない                     | →問 13 へ | } 問 14 へ |
| 2. いる                      |         |          |
| 3. 希望はあるが、継いでくれるかどうかわからない  |         |          |
| 4. 支店・支社・工場のため、代表者等は本社が決める |         |          |
| 5. その他 ( )                 |         |          |

**問 13 問 12 で後継者が「1 いない」を選択された方にお聞きします。その主な要因は何ですか。該当するもの1つに○印を付けてください。**

- |                      |
|----------------------|
| 1. まだ必要がない(経営者が若い)   |
| 2. 適当な人材がない          |
| 3. 後継者の決め方がわからない     |
| 4. 事業・産業分野の将来が展望できない |
| 5. 考えたことがない          |
| 6. その他 ( )           |

**問 14 今後、多賀町内における主な事業展開の方向について、該当するもの1つに○印を付けてください。**

- |                   |
|-------------------|
| 1. 事業(規模)の拡大      |
| 2. 事業の多角化         |
| 3. 現状維持           |
| 4. 事業の縮小          |
| 5. 業種・機能の転換       |
| 6. 廃業・転業、転出の予定    |
| 7. 本社等が決めるのでわからない |
| 8. その他 ( )        |

**問 15 貴事業所の移転や用地の拡大について、該当するものに○印を付けてください。**

1. 今のところ、計画はない（現在の場所で事業を続ける）
2. 現在の場所で事業を続けたく、また町内に良い場所があれば拡充したい
3. 町内に良い場所があれば移転したい
4. 他の市町村への移転を考えている
5. 事業の縮小・廃業を考えている
6. わからない
7. 本社の意向による
8. 後継者にまかせる
9. その他（ )

**問 16 貴事業所の施設や設備について、老朽化等に伴う建て替えや更新を予定していますか。該当するものに○印をつけてください。**

1. 予定している
2. 予定はない
3. 今のところ考えていない

**問 17 問 16 で「1. 予定している」とお答えの場合、建て替えや更新にあたって、課題や不安はありますか。あれば、具体的に記入してください。**

**貴事業所で働く方のことについておたずねします。**

**問 18 多賀町内で働く従業員全体（経営者の方含む）の数と、町内にお住まいの方の数、町外から通勤される方の数について、それぞれお聞かせください。（だいたいの人数を記入）**

従業員全体	町内居住	町外居住
人	人	人

**問 19 多賀町は、働く方が就業時間を過ごす（昼間に生活する）まちとして、どんな印象をお持ちですか。該当するものに1つ○印を付けてください。**

1. 便利・快適で生活しやすいまちだと思う
2. 良くしてほしいところはあるが、まあ生活しやすいまちだと思う
3. 生活するには、あまり良いまちだと思わない
4. わからない
5. その他（ )

**問 20 貴事業所で働く方は、住む場所を選ぶときにどんなことを重視しておられるとお考えですか。お気づきの範囲で、特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。**

1. 気候の良さや緑の多さなど自然環境がよいこと
2. 災害や交通事故、犯罪などの不安がないこと
3. 住宅や土地の入手のしやすさ（価格・家賃）
4. 質のよい住宅や住宅地があること（物件の豊富さ）
5. 買い物や娯楽の便利さ
6. 交通の便のよさ
7. 医療や福祉の安心・充実
8. 子育てや子どもの教育環境
9. 余暇や学習・スポーツなどを楽しむ環境の充実
10. 行政サービスの充実
11. 人間関係や近所づきあいで悩まないでよさそうなこと
12. 子どもや親類、友人が近くに住んでいること
13. 商売や事業がしやすいこと
14. その他（ )

**問 21 働く方が就業しやすいまちとして、多賀町にどんなことを期待されますか。特にあてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。**

1. 豊かな自然の保全や緑の整備
2. 若者や子育て世帯向けの家賃補助など居住支援
3. 質のよい住宅や宅地（町内での物件）を増やすための施策
4. 公共交通の充実
5. 道路の整備
6. まちで行われる祭事やイベントの情報提供
7. 公園やスポーツ施設など自由時間を過ごす環境の充実
8. 女性や高齢者、障害者などの働く環境づくりへの支援
9. 子育て世代の働く環境づくりへの支援
10. 災害や犯罪、事故の少ない環境づくり
11. 商工業の活性化や立地企業への支援
12. 従業員の確保や企業の知名度向上につながる都市セールス
13. その他（具体的に )





